

SG SHIOGAMAKKO しおがまっこ通信 2022.winter

Vol.13

発行/塩竈市秘書広報課 對象小中学生 2,350人
〒985-8501 小4/392人 中1/388人
塩竈市旭町1-1 小5/374人 中2/402人
電話022-355-5728 小6/396人 中3/398人
(R.4.11/1時点)



「巫女」ってどんなお仕事?

神職の仕事は神様に捧げることから「奉仕」といいます。志波彦神社・鹽竈神社の巫女の皆さんに、どんなことをするのか教えてもらいました。

Q. お仕事(奉仕)の内容を教えてください

朝一番に、社殿や境内の清掃からはじまり、お札やお守りの準備、授与など参拝者の対応を行います。祭りやご祈祷の際に、神様に奉納される神楽舞を舞います。舞は5種類あり、世界平和を祈った「浦安の舞」、志波彦神社・鹽竈神社だけの「一森の舞」などがあります。いつでもきれいに舞えるように稽古をしています。

Q. この仕事を選んだきっかけは?

志波彦神社・鹽竈神社の素敵な景観に囲まれながら奉仕をしたいと思って巫女を選びました。



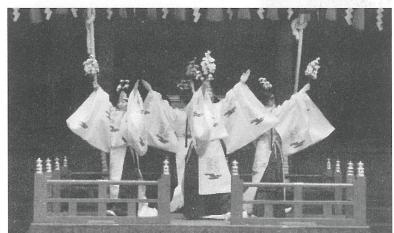
Q. 志波彦神社・鹽竈神社ならではのお仕事は?



鹽竈神社の神様は、塩作りを伝えた神様でもあり、「清塩」を授与しています。その清塩を端正に準備することです。

Q. やりがいと大変だったことを教えてください

巫女の教養として茶道や華道のお稽古や、他では体験できない作法を学べることはやりがいを感じます。神楽舞を覚えます。が、その前に歌やお琴、太鼓の拍子が分からないと舞えないので、それらを覚えるのも大変でした。



Q. 巫女になってよかったです!と思ったことは?

参拝者に対して幸せになるためのお手伝いができたことです。神社で行う結婚式を「神前式」といいますが、この奉仕もしています。

志波彦神社・鹽竈神社の豆知識

創建年代は明らかではありませんが、平安時代初期(西暦820年ころ)に編纂された「弘仁式」(弘仁につくられた規則)の主税帳逸文に、「鹽竈神を祭る料金萬束」と記されているのが、現在まで最も古い記録です。

じんじゃ
神社は
いつから?